

産業構造審議会 製造産業分科会 車両競技小委員会 (第7回)  
議事要旨

日時：平成30年1月29日(月曜日) 15時00分～17時00分

場所：経済産業省本館17階第1共用会議室

### 出席者

田川委員長、大西委員、絹代委員、久保委員、三井委員、藤井委員、牧田委員、三屋委員、村山委員、笹部オブザーバー、佐久間オブザーバー

### 議題

1. 前回の小委員会における委員からのご指摘に関する整理について

### 議事概要

田川委員長により、議題に沿って進行。

議事に先立ち、事務局から、会議、議事録及び配付資料を非公開とすることを説明し各委員了承。

事務局からの資料に基づく説明及び三屋委員からバスケットボール界の取組のご紹介の後、各委員から意見が述べられた。主な意見は以下のとおり。

- 何のために、誰のために競輪をやっているのか、競輪のビジョンを掲げるべき。2020年にはオリパラもあり、競輪も自転車競技もその範疇にあり、重要な時期である。そのような時期に軸をしっかりと決めることが大事である。
- 競輪事業の改革に向けた最大の要素は危機感であり、危機感をどのように醸成するかが重要である。また、取組みを進めるためには、工程表や時間軸の設定が大事になる。

その他、各委員から、競輪事業のガバナンス、法制度等について、それぞれのご経験に基づくご意見があった。

### お問合せ先

製造産業局 車両室

電話：03-3501-1694

FAX：03-3501-6731